

## 第2回 むかしのくらし展

# あそび～こどもと時代～

平成17年11月19日(土)～平成18年1月29日(日)



蓄音機



路地で遊ぶ子どもたち 昭和31年 桜井進一氏撮影

昔から、遊ぶことは子どもにとって大切な生活の一部でした。こどもは、町内の空き地で、川で、堀で、道端で、家の中で、仲間と遊んでいました。

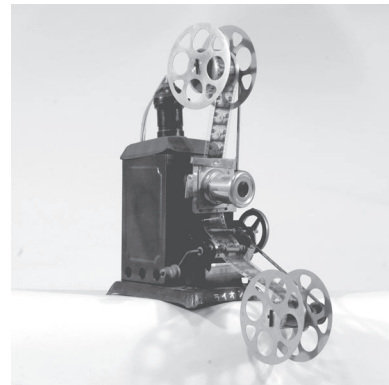
こどもからこどもへ、親からこどもへと受けつがれてきた遊び、遊び場や時代によって名前やルールや遊び方がすこしずつ違っている遊び、体をつかうもの、頭をつかうもの、さまざまな遊びがこどもとともにありました。そんなこどもが使ってきた道具や遊びからは、それぞれの時代の世の中の変化や象徴的な出来事を見つけ出すことができます。

この展覧会では、館蔵資料を中心に、今の大人たちがこどもだったころの、遊びや楽しみとそここのこどもをとりまく街や社会の様子を今のこどもに紹介します。

### 関連イベント ※詳しい内容については、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

内 容
●11月19日(土)～1月29日(日) むかしのあそびにチャレンジ! 展示室と体験の広場に、双六、カルタ、竹など、パッチなどが用意されています。 いろいろなあそびを体験してみましょう。
●12月4日(日)午後2時～4時 かみしばいのはじまり、はじまり 紙芝居を見たあとは、自分でオリジナルの紙芝居を作って、演じてみましょう。 会場:体験の広場 定員:20人
●12月10日(土)・11日(日)午後2時～3時30分 すごろくで遊んでみよう 展示されている双六をはじめ、むかしの双六で遊んでみましょう。 会場:体験の広場 定員:各日20人
●12月23日(金・天皇誕生日)午前11時～午後2時 もちつき大会 会場:みなとぴあ敷地内広場 (もちがなくなり次第、終了します)
●1月7日(土)・8日(日)・9日(月・成人の日) 午後2時～4時 すごろくをつくってみよう 展示室で双六を見たあとは、自分で作って遊んでみましょう。 会場:体験の広場 定員:各日20人
●1月14日(土)・15日(日)午後2時～3時30分 むかしのおもちゃをつくってみよう いろいろな昔のおもちゃをつくってみましょう。 会場:体験の広場 定員:各日20人

※定員のあるものは、人数に達し次第受付を終了いたします。  
往復はがき・FAX・電子メールにて博物館までお申し込み下さい。



ライオン活動写真



少女買い物競争双六



文化人形



着せ替え人形

## INFORMATION

### ■観覧料(常設展示観覧料を含む)

	一般	団体(20名以上)
大人	500円	400円
大学生・高校生	300円	240円
中学生・小学生(平日)	200円	160円

■中学生・小学生は、土・日・祝日の観覧料が無料になります。

■開館時間:9:30～17:00  
(観覧券の販売は閉館30分前まで)

■休館日:月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)  
休日の翌日、年末年始(12月26日～1月3日)

### ■交通案内

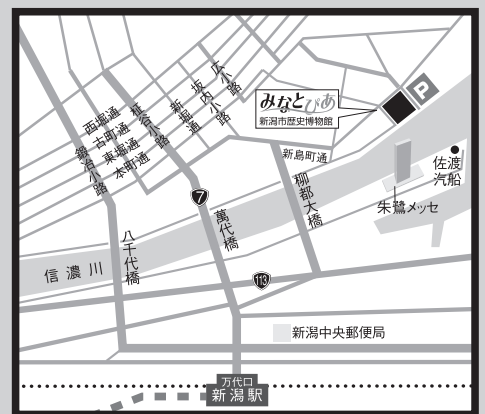
#### □新潟駅より:

新潟市観光循環バス(犬夜叉号)で15分「歴史博物館前」バス停下車すぐ  
新潟交通「昭和大橋・入船営業所」行きバスで25分「歴史博物館前」バス停下車すぐ

#### □車で:

新潟バイパス紫竹山ICより約15分(駐車場:60台収容可能)

□信濃川ウォーターシャトルが敷地脇より発着



新潟市歴史博物館  
NIGATA CITY HISTORY MUSEUM

〒951-8013 新潟市柳島町2-10  
Tel:025-225-6111 Fax:025-225-6130  
URL:http://www.nchm.jp  
E-mail:museum@nchm.jp